



## 今月の一枚

ほっきょくせい  
北極星



私たちが今、北極星と呼んでいる星には、「ポラリス」という名前が付けられています。北極星は、ほとんど動かず北の空で見えることから、古くから航海などの目印として使われてきました。

## 1月の天文現象

- 4日(火) しぶんぎ座流星群が極大きょくたい
- 5日(水) 土星と細い月が接近
- 6日(木) 木星と細い月が接近
- 7日(金) 水星が東方最大離角とうほうさいだいいかく
- 9日(日) 金星が内合ないごう
- 23日(日) 水星が内合ないごう

## 太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	7:03	16:04	5:15	14:11	3日 新月 ●
10日	7:02	16:13	11:19	--:--	10日 上弦 ◐
20日	6:57	16:25	18:27	8:37	18日 満月 ●
31日	6:47	16:40	6:21	15:04	25日 下弦 ◑

## 1月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

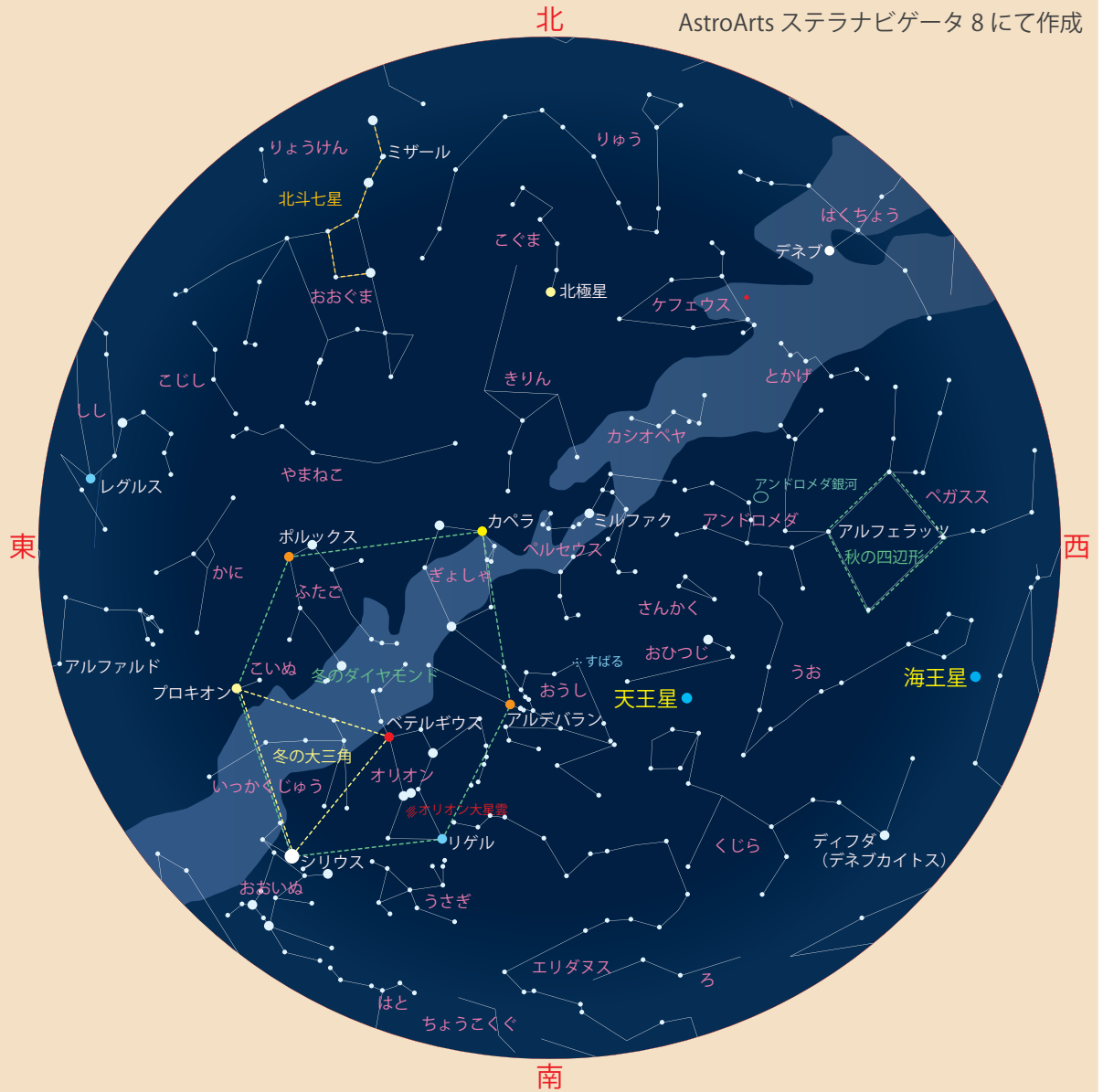
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

休館日 閉館時間 13:00 ~ 20:00 (最終入館時刻は 19:30)

新型コロナウイルス感染症対策のため、望遠鏡の見学・観望会、プラネタリウムの観覧、イベントは当面、予約制とします。また、望遠鏡の見学・観望会やプラネタリウムの投影、イベントなどは中止や延期となることもあります。最新の情報はWebページまたは、お電話でご確認ください。

## 2022年1月15日20時名寄市の空

AstroArts ステラナビゲータ 8 にて作成



冬の星座たちが空高くに昇る1月。毎年1月4日ごろにピークを迎える、しぶんぎ座流星群は三大流星群の一つです。年によって流星の数の変動が大きく、流星が数多く見える年は限られています。

## 惑星情報

水星(上旬のみ)、金星(下旬のみ)は昼間に、天王星、海王星は夜に見られます。



AstroArts ステラナビゲータ 10 にて作成

## イベント情報

サイエンス・カフェ

イベントの参加には事前申し込みが必要です。お申込は天文台までお電話ください。電話:01654-2-3956 受付時間:休館日を除く 13:00~20:00 ※定員に達し次第、受付を終了します。

テンモン・カフェ(市民講演会) 宇宙天文ゆく年くる年 2021→2022 くる年編「天文台長おすすめ 2022年の注目天文現象」

2022年における天文現象についてのお話をします。  
日 時 1月21日(金) 18:30~19:30  
会 場 名寄市立大学(図書館1階ラーニング・commons)  
料 金 無料  
定 員 20名

## プラネタリウム 冬の特別投影

「見えない宇宙に挑む」  
投影時間 1月7日(金)~1月16日(日) 毎日 15:00~  
1月22日(土)~2月27日(日) 土日祝のみ 15:00~  
料 金 観覧料のみ  
予約・定員 事前予約が必要です。定員は通常投影と同じです。

